## 代数まとめノート

Toshi2019

2024年3月16日更新版\*1

<sup>\*12024/03/16</sup> 作成

### 第1章

### 線形代数

代数について調べたこととかをまとめる.

### 1.1 双対空間

V を体  $\mathbf{k}$  上のベクトル空間とする. V に対して, ベクトル空間  $V^*$  を

$$V^* := \operatorname{Hom}_{\mathbf{k}}(V, \mathbf{k})$$

として定める.  $V^*$  を V の双対空間 (dual space) という.

#### 零化空間

V を体  $\mathbf{k}$  上のベクトル空間とし、W を V の部分空間とする。W に対し、

$$\{u \in V^* \mid u(w) = 0 \ (w \in W)\} \quad (= \{u \in V^* \mid \langle u, w \rangle = 0 \ (w \in W)\})$$

は  $V^*$  の部分空間となる.この空間を W の零化空間 (annihilator) とよび,記号  $W^{\frac{\chi_{J}}{2}-\frac{\pi}{2}+\lambda}$  で表す.  $V^*$  の部分空間 W に対し,

$$\{v \in V \mid w(v) = 0 \ (w \in W)\} \quad (= \{v \in V \mid \langle w, v \rangle = 0 \ (w \in W)\})$$

は V の部分空間となる.この空間を W の被零化空間 (annihilated space) とよび,記号  $W^{\gamma\gamma\gamma}$  で表す.

# 参考文献

[I22] 池田岳, テンソル代数と表現論, 東京大学出版会, 2022.

[Sa15] 佐武一郎, 線型代数学 (新装版), 数学選書 1, 裳華房, 2015.

[Sai07] 斎藤毅, 線形代数と表現論, 東京大学出版会, 2007.

[Sh16] 志甫淳, 層とホモロジー代数, 共立出版, 2016.